

広報なすしおばら

NASUSHIOBARA Newsletter

7 / 5
July 2017 No.301

特集
バスといつまでも

特集 バスといつまでも



写真は太夫塚にお住まいの後藤さん(82歳)。昨年、運転免許を返納した。現在は徒歩とバスを使った外出がほとんど。市内には「ゆいバス」に加え、いくつかの民営路線バスが運行している。確かに走っていない所もある。確かに本数が少ないと感じる路線もある。確かに時間通りこないこともある。しかし、バスを必要としている人はいて、人々の生活の足は、これからも遺していくべきもの。今回は私たちの生活の足について考えたい。

外に出て“会う”ことが若さと健康を保つ秘訣
それには移動手段が必要です
メンバーもバスに助けられています



笑って泣いて涙しようの会
代表世話人
古賀 利邦 さん (下永田)

「この1週間で嬉しかったり面白くて笑ったこと、悲しくて泣いたこと、感動して涙したこと。そんなことを集まって語り合うだけでもいいんじゃないか。それが発足のきっかけです」と話すのは、会の代表世話人を務める古賀さん。活動にあたっての連絡調整や準備作業を取り仕切り、メンバーにも慕われる。

現在、メンバーは約20人。顔ぶれは変わるが、毎回14〜15人が集まる。「みんな高齢で車を運転できる人は少ないのですが、よく集まってくれます。徒歩であつたり自転車であつたりバスがあつたり…。特に家から距離がある人にとって、バスの存在は大きいでしょう。バスは適度

に歩くので健康にもいいですしね」。今は、独居であつたり、家族と同居していても日中一人になる高齢者が増えている。そんな中でも、会のメンバーは家にも中々、積極的に外に出ようとしてくれる人ばかりだ。

「人とのコミュニケーションが最大の介護予防。外に出ると身だしなみを気にかけますし、人と話すのも頭を使いますから。若さを保つ秘訣は“会う”ことだと思えますね」と、会話を楽しむメンバーを眺める古賀さん。

高齢になつても若々しく生き生きとした「笑って泣いて涙しようの会」。人の移動によつて生きがい生まれる現場の声を聞くことができた。



両指で別々の数を数える体操。意外と難しい



チーム対抗の輪投げ大会。ゲーム中の珍プレーの話題で会話が盛り上がる

仲間と一緒に
笑って泣いて涙する
それが私たちの生きがい

毎

週火曜と金曜の朝、元気な高齢者が健康長寿センターに集まる。団体名は「笑って泣いて涙しようの会」。後藤さんもこの会のメンバーだ。

会の発足は昨年4月。地域に住む高齢者の有志が集まり、「自主的に生きがいを見つけ、要介護・認知症予防にもつなげよう」をモットーに週2回、輪投げ・手芸・体操・カラオケなどの活動を行っている。

ただ、活動に際し、彼らにとって壁になるのが集まるための移動手段だった。平均年齢が70歳を超える会は、車の運転に不安を抱える人がほとんど。そんな折、発足当時の「ゆいバス」を利用しては?という提案をきっかけに、今ではバスの利用が当たり前になっていく。

後藤さんの長女・久美子さんは「バス移動中心の生活になった母は、歩く習慣が増えたことで健康に対する意識が芽生えたようです。免許返納前と変わらず出歩く日々を送っています」と話す。他のメンバーからも「家から停留所まで歩くことも自分の健康のため」と前向きな声がかれた。

「新しくできたお店に行きたい」「お祭りを見に行こう」。そんな前向きな思いを叶える一つの手段がバスである。後藤さんも会の活動を毎週楽しみに、今日もバスに乗り込む――。

また新しい出会いを楽しみに外へ—— バスは重宝しています



小西 草子さん (東三島)

こうして仲間と楽しい時間を共有することが私にとって生きがいであり、幸せの一つです。顔を合わせなくても発見の会話。お互いにとてもいい刺激になっています。家にも退屈なだけです。外に出るときさまざまな出会いがあります。私は都市部から移り住んだので免許を持っていません。なのでバスをフル活用しています。



ある日、メンバーのお出掛けに同行した。行先は「ながわ水遊園」。西那須野駅東口からバスに揺られること約40分。片道200円。子どもや魚など…新しい出会い。こうした刺激が若さの秘訣という。帰りのバスは4分遅れで停留所に到着。待っている間、辺りを眺めていると花が目に入った。車ではその存在に気づけなかっただろう。

免許返納を提案してよかった
家にもらず出掛ける母を
これからも見守っていきます



後藤さんの長女
大倉 久美子さん

80歳を超えた母は依然として車を運転していましたが、持病のリウマチの影響もありハンドル操作が不安定でした。本人は「大丈夫」と言っている、ときには車をぶつけてしまうこともあったので、母が出掛けると無事に帰宅するまでいつも心配…。そのため、運転免許の返納を母に提案しました。年齢を重ねるにつれて外出の機会も減っていたため、公共交通に切り替える方が経済的です。夕

クシー券を配布していただいたことも母が車を卒業する後押しになりました。今より重かった体重も歩く習慣が増えるのを機に少しずつ落ちていき、「体の調子がよくなった」と微笑んでいた母の笑顔が印象的です。定期的な通院もバスを使って一人でこなします。同居していても仕事の都合で送迎が難しい面が多々あるので、バスを利用してとても助かっています。

私たちの身近な公共交通

市内の主な公共交通は鉄道、タクシー、そしてバスの3種類。特にゆ〜バスは平成25年の路線再編後、利用者数が増加傾向。車での移動に慣れ過ぎていて、自分の生活と乗り物との関係性を見つめ直しては——。



市内を走るゆ〜バス。名称は、公募により決まった

私たちの身近な生活バス

市内には、平成19年から運行を開始した市域バス「ゆ〜バス」のほか、JRバス関東(株)・東野交通(株)の民間路線バス、近隣市町の公営バスが走っている。ゆ〜バスは、通勤・通学など普段の生活の足として利用してもらえよう、平成25年に路線を再編。駅・病院・ショッピングセンターに加え、高校などへのアクセスを重視した結果、朝夕は通勤・通学の利用で座席が埋まる。

乗り物との関係性を見つめ直す

乗社会の本市にとって、「バスは不便」という声が聞かれる。「乗り換えが面倒」「本数が少なく待たされる」「時間通り来ないことがある」。確かにそういうこともあるだろう。一方、「乗車中に読書を楽しむのが日課」「健康のためにあえてバスを利用している」「家計のために夫婦で車を1台にした」と話す利用者もいる。まさにバスの利

点と生活スタイルが合致した事例と言える。また、バスは渋滞緩和や環境にも優しいと言われ、社会的に重要な役割も担っている。車に慣れ過ぎていて今だからこそ、車と自分、バスと自分の関係性を見つめ直す機会があってもいいのでは——。

意外と高い? 車の維持費 (150万円の軽自動車を8年使用した場合)

費目	月額	算出条件ほか
車両購入費用	15,625円	150万円の車を8年使用
自動車税	600円	2年で14,400円
車検費用	4,167円	2年で10万円(重量税・工賃・自賠責保険など)
任意保険	3,333円	2年で8万円
駐車場代	0円	自宅に駐車
ガソリン代	5,000円	5,000円/月
合計	28,725円	他にタイヤ代・オイル代・点検費用なども…

※この計算例はあくまで一例です。

利用者増加中 ゆ〜バスのいいところ

1 どこまで乗っても定額運賃

- 《1回の乗車当たり》
- 大人 200円
 - 小・中学生 100円
 - 幼児以下 無料



大人 400円
 乗り放題の1日券
 1日券400円
 ※小・中学生は半額、幼児以下は無料。

2 乗り降り楽々ノンステップ

ゆ〜バスは、高齢者、児童などにも乗り降りがしやすいよう出入口の段差がなく、低床なノンステップ。足腰への負担が少なく、比較的楽に乗り降りが可能。



乗ったことないけど実際の使い心地は?

1日路線バスの旅を体験

市内をバスが走っているとはいえ、使ったことがない人も多いはず…。そこで、市内路線バスを利用したことがない江連さん夫妻に協力してもらい、実際の使い心地をレポートしてもらった。ウォーキングが趣味の二人は塩原温泉ビジターセンター・自然散策を最終目的に。初めての路線バス旅はどう感じられたのだろうか——。



18年前に東京都から越してきた江連さん夫妻(若葉町)



佐藤さん(78歳)
 「健康のために」と毎日のように動き出さず。仕事も運転もできない限り続けていきたい」と話す現役ドライバー



セツ子さん(75歳)
 運転免許がないため徒歩と自転車が主な移動手段。遠出をするときは佐藤さんの運転に助けられているという



塩原に向かう車内。同じ景色を共有しながら会話ができるのもバスのいいところ



自宅から最寄りの停留所・菅間記念病院でバスを待つ二人。「1時間に1本は来るんですね」と時刻表を眺めるセツ子さん。黒磯から塩原行きのバスはないので西那須野駅に向かう



《降車時はボタンを押す》
 目的地のアナウンスが流れたら、「停まります」ボタンを押しましょう



《降りる人が優先です》
 バスが来たら足元に注意して乗車。降りる人がいる場合は、邪魔にならない場所で待ちましょう



《乗車したらまず整理券》
 バスが来たら必ず整理券をとって乗車しましょう(ゆ〜バスは定額運賃なので整理券は不要)



《支払い降車時に》
 バス運賃の支払いは降りるときが原則。目的地に到着したら運賃を運賃箱へ。今回は1日券を購入。購入の際は、降車時に乗務員まで



大型ショッピングセンターの玄関口まで乗り入れるゆ〜バスに「これは便利ですね。知りませんでした」とセツ子さん





帰りのバスを待つ。場所によっては停留所に雨除けなどが設置されています



無事最寄りの停留所に到着。お疲れ様でした



携帯を使ったり、読書をしたり、疲れたら寝ていられるのもバスのいいところ



《優先席あります》バスにも優先席。混雑時は譲り合いの心を大切に



ガイドの説明で初夏の森を散策する参加者。向かいの山に構える天狗岩、緑のカーテンから射し込む日差し、澄んだ清流、道端でひっそりとあいさつをする紫のシソバツツナミソウ。四季のうつろいを感じられる散策を堪能した江連さん夫妻



「せっかくだから」ともみじ谷大吊橋へ。市民は見学無料なの知ってました？初夏の吊り橋は初めてとのことで、「また違った眺めが楽しめますね」と話す佐茲さん

この日は土曜日。乗り降りする乗客でバスがにぎわっていました



10:46着



ビジターセンターに到着



徒歩5分

《事前に確認しよう》七ツ岩吊橋に到着。帰りのバスの時刻確認を忘れずに



お昼を食べて…



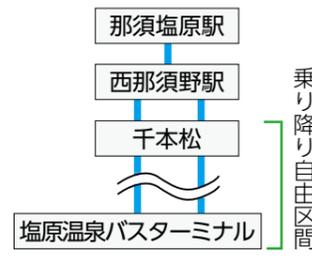
七ツ岩吊橋からの景色を眺める二人。箒川のせせらぎと溪流からのそよ風を感じながら仲良く会話。何かを見つけたようです

お得にバスで塩原へ JR周遊・フリーきっぷ

《約2,000円で2日間乗り放題》

西那須野駅、那須塩原駅からバスで塩原温泉に行く場合、**塩原渓谷フリーきっぷ**がお得です。なんと千本松から塩原温泉バスターミナルまで乗り降りし放題。ゆ〜バスで駅まで移動して、このきっぷで塩原渓谷をめぐるってはいかがでしょうか。

▶購入先 ジェイアールバス車内で販売中



那須塩原駅→塩原温泉 (往復タイプ)
大人 **2,000円** 子ども **1,030円**

西那須野駅→塩原温泉 (往復タイプ)
大人 **1,650円** 子ども **830円**

※那須塩原駅、西那須野駅～千本松は往復1回のみ乗車。

※他にも千本松～上三依塩原温泉口駅までの周遊きっぷ(大人1,200円で1日乗り放題)などを販売中。

▶問い合わせ ジェイアールバス関東(株) 西那須野支店 ☎0287(36)0109



買い物用の足として◎定期的に使いたいです

セツ子さん

ゆ〜バスが大型ショッピングセンターの玄関まで乗り入れてくれることに驚きます。自宅から距離があるので、主人がいないときには利用しようと思います。私自身歩くのが好きなので気になりませんが、高齢者のためにフリー乗降区間が伸びたら使う人が増えるのではないかと思います。

いかがでした？
路線バスの旅を体験して

いつもと違った雰囲気を感じられた旅 普段使いには課題も…



佐茲さん

車は直接目的地に行けるのでやはり便利です。ですが、今回の旅は停留所から目的地までの道中で、いつもと違った風景や雰囲気を味わうことができました。同時に経由地や運賃の面など、普段使いに課題を感じた面も…。人とバスの距離がさらに縮んでいくことを望みます。

乗り合わせた乗客に バスの印象を聞きました

山田直城さん (宇都宮市)



あえてのバスが気分転換に 普段から仕事で長距離運転をするので、休日は気分転換にバスをあえてチョイス。ゆっくり景色を眺めると、いろいろ発見がありますよ。

桜井幸太さん (豊浦南町)



普段使いで助かっています 鉄道で遠出する際、駅までの足としてよく使います。予約ワゴンバスが少々使いにくいのが残念。定額運賃なのはとてもありがたいです。

路線や時刻表の確認はマップやスマホで

①公共施設に備え付けの路線図

ゆ〜バス・予約ワゴンバスの路線図を市役所各庁舎・公民館・路線バス営業所などで配布しています。

②スマホで簡単 路線・運賃検索

市内の路線バスの時刻表、乗り換え案内などを地図上の停留所位置から確認できるホームページがあります。スマホやタブレットを使えば楽々検索。

なすしおばら どっとがいで

人の流れを生み出すまちの血液

バスや鉄道など、地域公共交通の役割は大きく分けて二つあります。一つは地域内の生活交通としての役割。皆さんが学校や職場、買い物に行くなど、日々の活動目的を果たすための足です。もう一つは、観光など地域内外の人の動きを生み出すこと。那須塩原市は観光地ですから、観光客の移動を支える公共交通は必要不可欠です。特に、利用が活発であればあるほど大きな人の流れを生み出し、経路上にはまちのにぎわいが生まれます。まちの活性化と交通は、密接な関係にあるのです。長い期間で考えれば、交通網をどう守っていくかがまちの存続に大きく関わるのだと考えています。

変革を迫られる公共交通



福島大学 経済経営学類

吉田 樹 准教授

市地域公共交通アドバイザー。国土交通省・地域公共交通の活性化及び再生の将来像を考える懇談会委員など、国の交通政策にも携わる。地域交通政策やまちづくりが専門。

一昔前は、地方でも満員のバス

や電車で揺られて通勤する光景がよく見られました。ところが、車の普及などによって利用者が減り、サービスの低下を余儀なくされ、それによってさらに利用者が減る。負の連鎖に陥っています。「公共交通は必要な人だけ使えばいい。自分には車があるので無関係」。そう考えている人もいるでしょう。確かに車はいつでも行きたい場所に行ける便利なもの。しかし、学生や高齢者など、公共交通を必要とする人は確実に存在します。「自分には無関係」という意識のままでは「いざ公共交通に頼ろう」と思っても、今を支えなければ遺すことはできません。「行きたい高校があるけど通学距離が遠い」「高度な医療を受けのために遠くの病院に行かなければいけない」。車に頼らず移動ができるということは、こうした悩みを解決し、「まちに住み続けたい」という動機付けになります。つまり、公共交通が使われないまちは、魅力を失うといっても過言ではありません。那須塩原市は3つの鉄道駅という強みを有していることもあるため、これらの拠点を軸にどのような交通網を創っていくか、官民のあらゆる交通インフラをテーブルに載せて、議論する必要があるでしょう。

必要なものだからこそオール那須塩原で考えたい

交通で生活を支えるまちへ

人々の生活を陰で支える公共交通。それらを取り巻く環境も年々変化している。現在市では、さらに利便性の高い交通網を形成するための「地域公共交通網形成計画」の策定準備を進めている。那須塩原市地域公共交通アドバイザーを務める福島大学・吉田准教授に公共交通の役割や必要性、今後のあり方について話を伺った。



平成20年から戦略的な利用促進を進める八戸の路線バス。右肩下がりの業界ながら「運行距離減」、「輸送人員増」、「赤字採算から黒字採算へ好転」を達成

利用者目線で好転した事例に学ぶ

自治体規模こそ違いますが、私が交通政策のマネジメントに携わらせていただいた青森県八戸市を紹介いたします。それまで不採算だった駅周辺の路線バスを、徹底的に利用者目線で改善しました。

具体的には、八戸駅・中心街間の10分間隔運行の実施、上限運賃制の導入、路線バス総合案内所の設置、色分けしたわかりやすいバスマップの発行など。これらの実現には公営・民営事業者の連携が必要不可欠でした。こうした取り組みで集客を高めることができれば、公的資金の投入額が減り、他分野に投資できます。

これからは時代の流れに合わせて公共交通自身も変わる必要があります。親しまれる公共交通を創り・守り・育てていくために、運行事業者・行政・そして利用者である住民の皆さん自身が三位一体となり、将来像を描いていくべきではないでしょうか。

出掛けの帰り、バスに乗った。

4割ほど埋まった座席。後ろから2番目、右側の席に腰掛ける。

走り出すとバス特有のゆるい揺れ。

ガタガタッ：揺れで座席がきしむ。

ふとぼんやりと窓の外を眺める。流れていく景色。漂う雲、空を染める夕日。

いつもと違う目線で見える景色は、見慣れたようでそうじゃない。

時間がゆっくりと流れる。

沈む夕日を最初から最後まで見届けたのは初めてかもしれない。

時間がゆっくりと流れる。

たまにバスも いいもんだ。

特集「バスといつまでも」終わり



燃え広がる前に 正確な消火を ～那須地区危険物保安協会 消火競技会～

いったん火がつくと、瞬く間に燃え広がる炎。被害を最小限にとどめるためには、火災の初期段階での適切な消火活動がとて重要だ。

6月8日、那珂川河畔運動公園にて、初期消火の技術を競い合う消火競技会が開催され、市内の企業や団体など38チームが参加。今回で2回目の参加という相馬さんは「前は消せなかったが、今年は消火できてよかった。学んだことをいざというときに役立てたい」と話してくれました。



夕暮れの青木邸 響くジャズの旋律 ～青木邸JAZZコンサート～

6月3日、西日に染まる旧青木家那須別邸にてジャズコンサートが開催されました。この日の演奏は、地元で活動するジャズバンド Just Friends(ジャストフレンズ)。テナーサックスの柔らかく力強い音色に、軽快でリズムカルなギターが呼応します。

上空を流れる早い雲とは対照的に、暖かい夕日に照らされ穏やかな会場。心地よいジャズの響きだけが、会場の空気を震わせます。周りの木々たちも、豊かな音色に耳を澄ませているようでした。



ご当地グルメにかぶりつき ～うんまいもんフェスティバル～

千本松牧場で5月28日、うんまいもんフェスティバルが行われ、約2万8,000人が県内のご当地グルメに舌鼓を打ちました。名物ギョウザや焼きそば、完熟いちごなど約40店舗が並ぶ中、特に人気を集めていたのは、ナスと豚バラ肉を塩ダレで味付けたフライをパンで挟んだ「なすしおばらバーガー」(写真)。ステージではアイドルユニットやパフォーマーによるライブも行われ、五感を使って味わうフェスは、家族連れなどでにぎわいをみせていました。



大輪の花を満喫 ～塩原温泉ぼたんまつり～

塩原温泉街の妙雲寺で、毎年恒例のぼたんまつりが5月末日まで開催されました。

妙雲寺境内のぼたん園には3,000株を超えるぼたんがあり、地元の「牡丹を育てる会」のメンバーが丹精込めて手入れをしています。

今年は例年より咲き始めが遅かったものの、開催期間の後半には、赤・白・黄・ピンクとさまざまな色のぼたんが咲き乱れ、会場を訪れた人たちを楽しませていました。



元気に長生きしてね ～クワガタ放虫会～

子どもたちに自然環境を守っていくことの大切さを伝えるため、クリーンセンターが毎年行っているクワガタ放虫会。8回目となる今年は、関谷小学校の5年生が、88匹のクワガタムシをクリーンセンター敷地内の森に放しました。

子どもたちは、事前にセンターから預かって学校で世話をしてきたクワガタムシに「元気でね」と声をかけ、勢いよく木を登っていく姿を名残惜しそうに見つめていました。



キャンドルが優しく灯る夜 ～黒磯駅前キャンドルナイト～

「募金おねがいします」。小学生の聲が高らかに響きわたる会場。6月17日に開催された黒磯駅前キャンドルナイトは今回で20回目を迎え、多くの子どもたちが会場をにぎわせました。

高校生が作成したキャンドルオブジェの展示や茶道部による野点、小学校の児童によるステージなど、多くの子どもたちが参加。夕方キャンドルに火が灯されると、優しい灯りに照らされた子どもたちの笑顔が会場を埋め尽くしました。



自然の力だけで幻の米を育てる ～ササシグレ 田植え体験会～

晴天に恵まれた6月3日、じょじょにファーム(青木)で、幻の米「ササシグレ」を自然栽培する田植え体験会が催され、市内外から30人が参加しました。

優れた食味に引きかえ、病気にめっぽう弱いため、50年前に市場から姿を消したササシグレ。今回は、農薬や肥料を一切使わない「自然栽培」にチャレンジです。この日参加した下条さんは、「田んぼの中がフカフカで、まるで羽毛のようだった。収穫が今から楽しみ」と話してくれました。



初夏の温泉街に響く音色 ～ジャズフェスタしおばら2017～

5月28日、塩原もの語り館でジャズフェスタしおばらが開かれ、計6組が観光客などに演奏を披露しました。これは、音楽好きな地元の有志で結成する「大地の鼓動BeaT」が2007年から毎年行っているイベント。今回は、2月に亡くなった作曲家・船村徹さんの最後の内弟子で歌手・村木弾さんが、船村さんと塩原に宿泊した縁で出演。鳥羽一郎さんの「祭り唄」など船村楽曲の披露中には、懐かしそうに歌詞を口ずさむ観客の姿が見られました。

01

今年もこの季節がやってきた
西那須野ふれあいまつり



▼とき 7月29日(土) 午後3時～9時
※交通規制は午後2時30分～9時30分。
〔雨天予備日〕7月30日(日) 同時間帯
▼ところ J.R.西那須野駅西口駅前周辺
※主なイベント、時間、場所は予定です。
詳しくは、当日配布のプログラムで確認してください。

▼問い合わせ
○西那須野ふれあいまつり実行委員会
(国産業観光建設課)
☎0287(37)5107

主なイベント	時間(全て午後)	場所(※)
式典	3時～3時20分	メインステージ
小学校鼓笛隊 遅沢ばやし山車	3時20分～3時50分	公園・駅前・桜・要町
つきの木もちつき唄	3時30分～6時	駅前
小学校プラスバンド	3時30分～4時15分	メインステージ
那須野ヶ原疏水太鼓	3時30分～4時30分	サブステージ
疏水レース	3時30分～6時30分	公園
保育園花笠おどり	4時15分～4時30分	駅前
よさこいソーラン ジャズダンス	4時30分～4時45分	公園
三島おはやし 那須苗取り田植唄	4時45分～5時15分	メインステージ
仮装大会	5時30分～7時	メインステージ
みこし	6時～9時	公園・駅前・桜・要町
格闘技 デモンストレーション	7時～9時	サブステージ
流し踊り	7時30分～8時30分	公園・駅前
とちぎ技能五輪・ アピリンピック2017 100日前イベント	3時～7時	市営駅前駐車場
グルメまつり	3時～9時	AQUAS前駐車場
要町通りイベント	3時～9時	要町
自主イベント	3時～9時	会場内各地

※場所の略 公園:西那須野駅前公園通り、要町:要町通り、駅前:西那須野駅前通り、桜:桜通り

02

ハローキティに会いに行こう
夏の観光キャンペーンスタート



©1976, 2017 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G580928

9月30日まで、サンリオのハローキティとタイアップして、板室温泉と塩原温泉で夏のファミリープラン・女子旅プランを実施しています。夏の旅行を計画するファミリーや女性をターゲットに誘客促進を図ります。今年の夏、市内の温泉地に宿泊してはいかがでしょう。

ハローキティオリジナルグッズプレゼント
期間中に対象施設に宿泊すると、特典としてハローキティフェイスタオルやランチBOX、ポーチを先着でプレゼント。いずれも市限定のオリジナルグッズです。
※プランにより特典は異なります。

ハローキティとて馬車登場
塩原温泉名物のとて馬車が、この期間中だけハローキティバージョンに変身します。とて馬車に乗ると記念乗車券をプレゼント。とて焼などの割引券もついできます。

ハローキティ&みるひい フォトスポット
那須塩原駅、千本松牧場、塩原もの語り館、板室温泉街の4カ所にハローキティ&みるひいのフォトスポットを設置。場所ごとにデザインが異なりますので、全部巡ってみてはいかがでしょうか。

▼問い合わせ
○市観光局 ☎0287(46)5326

03

馬術の大障害クラスで世界大会優勝
市長特別賞を贈呈



3月に静岡県で開催された、国際馬術掛川2017「CSI2★KAKEGAWA2017」の大障害クラスで、本市の廣田龍馬さんが優勝し、この功績をたたえ、廣田さんに市長特別賞が贈られました。
市役所を訪れた廣田さんは、「馬術は人馬のコンディションが共に最良でないと勝てない競技。今後は東京五輪でメダルを持ち帰れるように、愛馬の調整をしていきたい」と、力強く今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ
○本秘書課 ☎0287(62)7108

04

地域で子どもたちを守る
「子どもを守る家」協力者募集



「子どもを守る家」は、子どもたちが危険を感じた時に駆け込める場所で、民家や店舗などの協力を得て設置しています。地域で子どもを見守っている目印となり、不審者への抑止効果を発揮している一方で、近年は協力者が減少しています。子どもたちにとって安心・安全な地域づくりのために、新たに「子どもを守る家」を募集します。皆さんの協力をお願いします。

▼問い合わせ
○青少年センター(国生涯学習課内) ☎0287(37)5925

シャトルバス発着所 下記発着所から午後2時～9時30分の間、30分間隔で運行。

- ・三島公民館駐車場 ⇄ 足利銀行停留所
 - ・大山公民館グラウンド駐車場 ⇄ 駅前口停留所
- 会場周辺の駐車場は、大変な混雑が予想されるので、無料の臨時シャトルバスを利用してください。

駐車場

No.	駐車場
①	西那須野公民館グラウンド
②	あたご駐車場
③	西那須野庁舎南側駐車場
④	西那須野庁舎前駐車場
⑤	大山公園駐車場
⑥	妙要寺駐車場
⑦	光陽社脇駐車場 (高齢者・身体障害者優先)
⑧	阿久津整形外科駐車場

※①～⑦は午後2時30分～10時、
⑧は午後3時～10時まで利用可。
※疏水パーク、西那須野庁舎前広場に自転車専用駐輪場があります。

- 【お願い】
- 会場周辺の迷惑にならないよう、指定駐車場を利用してください
 - できる限り公共交通機関で来場してください
 - 路上駐車はしないでください



図書館 HP



図書館へ行こう!

本は、あなたを古今東西の未知の世界へとといざないます

▶ 問い合わせ 西那須野図書館 ☎(36)6001 黒磯図書館 ☎(63)9031 塩原図書館 ☎(48)7521

NEW!



『自家製しよう!』

著: 柘出版編集部 柘出版社
普段購入している加工食品を自分で作ったら、きっと、おいしい! 餃子に干物、かまぼこ、ジャム、ふりかけ、うどん、そば…この本を参考に自家製に挑戦してみませんか。

『自家製』って楽しそう♪



『世界文学大図鑑』

著: ジェイムズ・キャントン 三省堂
世界には多くの文学作品があるけれど、どれを読めばいいのかわからない…そんなときはこの本を! 紀元前から現代までの作品や作家の説明、時代背景などが掲載されています。

気になる1冊に出会えるはず!



『メディア工作ワークブック』

著: パンタグラフ グラフィック社
モーター&LED工作、コマ撮りアニメなどの作り方が、簡単に分かりやすく説明されています。アイデア次第で楽しみ方は無限大! 夏休みの工作や趣味にぴったりです♪

まわる・ひかる・うごく工作にチャレンジ!



『折ってからが楽しい おりがみであそぼ!』

著: 浜口健太 編集: 丸山亮平 プティック社
かっこいいしゅりけんやひこうき、おいしそうなおすしやクレープ、ハンバーガー…。折って遊ぼう! 折ってからも遊ぼう! お友達や家族と一緒に作ってみてね。

男の子も女の子も楽しめます。



『かがやく昆虫のひみつ』

著: 中瀬悠太 絵: 内村尚志 ポプラ社
法隆寺の玉虫厨子は、元々は本当のタマムシの羽が貼りつけられていたんですって。昔の人々も輝く虫を美しいと思っていたんですね。栃木県のコガネムシも載っていますよ。

これであなたも「かがやく虫」ハカセ!



『駅鈴(はゆまのすず)』

作: 久保田香里 くもん出版
奈良時代、都と地方をつなぐ重要な知らせは、鈴を持った使者が馬に乗って伝えていました。その世話をする駅家(うまや)に生まれ、馬と共に生きる少女の物語。

駅伝のルーツに思いを馳せて…

イベント情報

西那須野図書館 子どものつどい

工作やバルーンアートで小さなお子さんでも楽しめます。

とき	内容	定員
8月5日(土)	午前10時~正午	かがくであそぼう 100人
	午前0時30分~2時	写真たてをつくろう 50人
	午後2時~2時30分	おはなし会 30人
8月6日(日)	午前10時~正午	バルーンアート 40人
	午後1時~2時	カードをつくろう 50人
	午後2時~2時30分	紙しばい会 30人

▶ 対象 幼児~小学校低学年 ▶ 参加費 無料(申込不要)

塩原図書館 おはなし会と工作会

「おはなカニ」をつくろう
▶ とき 7月15日(土) 午前10時30分~11時30分
▶ 参加費 無料 ※申し込み不要。

夏休み工作会 木の枝で写真たて作り
▶ とき 8月6日(日) 午前10時~正午 ▶ 参加費 200円
▶ 定員 20人(先着順) ▶ 申込開始日 7月20日(木)
▶ 申込方法 塩原図書館へ電話

共通事項 ▶ 対象 幼児~小学生 ▶ ところ 塩原図書館

「図書館を使った調べる学習コンクール」の平成26~28年度入選作品を各図書館で8月31日まで展示しています。



05

祭りを一緒に盛り上げよう 産業文化祭 出展者募集!

10月14日(土)、15日(日)に開催する西那須野産業文化祭。一緒にお祭りを盛り上げてくれる事業者の出展を募集しています。会場で会社や自社製品などのPR、商品の販売をしてみませんか。また、10月12日に市内全域(3万3000戸)に配布する新聞折込チラシ裏面の広告掲載も募集します。皆さんの協力をお待ちしています。産業文化祭の詳細は広報なすしおばら9月5日号に掲載する予定です。また、市ホームページからも確認できます。

那須塩原 産業文化祭

検索

- ▼ とき 10月14日(土) 午前9時30分~午後4時
15日(日) 午前9時~午後3時
- ▼ ところ にしなすの運動公園、健康長寿センター
- ▼ 対象 市内に店舗または事務所を持つ人
- ▼ 料金 ブース出展 無料
チラシへの広告掲載 一口1万円
- ▼ 申込方法 国生涯学習課へ出展届・広告応募用紙を提出
- ※ 用紙は市ホームページからダウンロードできます。
- ▼ 申込期限 7月21日(金)
- ▼ 申し込み・問い合わせ 0287(37)5419
- 国生涯学習課

07

図鑑にはない、迫力がある。 大恐竜展Ⅱ開幕!



- 角竜類最大のトリケラトプス(7m)やアジアの超肉食恐竜タルボサウルス(8.5m)の全身骨格は圧巻です。県内ではなかなか見ることのできない貴重な化石を、この機会にぜひご覧ください。
- ▼ とき 7月8日(土)~9月24日(日)
- ▼ 休館日 月曜日(7月17日、8月27日は無休)
- ▼ 観覧料 一般:300円
高・大学生:200円
小・中学生:100円
- ▼ 問い合わせ 0287(36)0949
- 那須野が原博物館

06

似合うヘア・メイクを知って 婚活での第一印象と見た目をアップ



- どんなスタイルが似合うのかを知り、より良い自分を演出しましょう。
- ▼ とき 8月26日(土) 午後1時30分~3時(女性)
午後3時30分~4時30分(男性)
- ▼ ところ 西那須野公民館
- ▼ 対象 市内在住・市内勤務の独身男女(学生不可)
- ▼ 参加費 無料
- ▼ 定員 男女各15人(定員になり次第締め切り)
- ▼ 申込期限 8月10日(木)
- ▼ 申し込み・問い合わせ 0287(62)7019
- 国市民協働推進課



一秒でも早く 前に

那須塩原クリテリウム

負けられない戦い



2



1



4



3

那須塩原駅西側の大通りを舞台に、自転車のロードレース「那須塩原クリテリウム」が開催されました。国内最高峰のロードレース「プロツアー」の第5戦として6月10日に本市で開かれ、約200人のプロ選手が疾走。今回のレースは1周2・3キロのコースを23周。直角やUターンなどのコーナーが各所にあり、これに一気に攻略するかがレースのカギとなりました。

プロの走りを目の前で

朝から強い日差しが照り付けたこの日、主催者発表では訪れた観客は約1万人。応援するチームのTシャツを着た人やカメラを構えて場所を取る人、それぞれが期待を膨らませながらスタートを待っていました。いざレースが始まると、目にもとまらぬ速さで目の前を駆け抜ける自転車の集団。憧れの選手が通り過ぎる一瞬を待ち構

えて、精一杯の声援を送ります。レース終盤の苦しい場面では、疲労がピークに達しながらも一秒でも早くゴールすべく、選手たちは懸命にペダルを漕いでいました。大きな集団がコースに合わせて猛スピードのまま一斉に向きを変え、右に左に、そしてUターンする姿は息を飲むほど。

レース中のアクシデント

皆が真剣勝負で挑むレースではアクシデントが付きもの。午後からは突然の雷雨で路面が滑りやすくなり、コーナー付近では接触による落車が何度か発生しました。これによって血を流す選手もあり、レースの厳しさを実感する場面も。落車した選手の表情からは悔しさがにじみ出ていて、懸命に辛い練習にも耐えてきた選手にとっては言葉では言い表せないものであったはず。

スポーツがまちを元気に

レース会場のすぐ近くでは30を超す飲食店が出店し、観客は地元で舌鼓を打ちました。「今回地元で開催されるから」と、初めてロードレースを見に来た人も多く、今まで観戦したことのないプロ選手の走りや会場の熱気は見る人に感動を与えてくれました。

⑦決勝戦へ地元那須ブルーゼンが入場。多くのファンがカメラを構えた ⑧特設ステージでは那須ブルーゼンによるトークショーも ⑨決勝レース後、インタビューに答える2位の宇都宮ブリッツェン・岡選手 ⑩沿道にツツジが咲き誇るなか、選手たちが疾走した



6



5

①決勝戦終盤でデッドヒートを繰り広げるピセンテ選手と宇都宮ブリッツェン・岡選手 ②コーナー数多く、実力差が出やすいレースとなった ③選手との距離が近く、レースを肌で感じることができる ④落車も相次いだ ⑤那須塩原駅前大通りを疾走する自転車の集団 ⑥観客の目の前を瞬で駆け抜けていく

レース開催にあたっての御礼

6月10日(土)に開催された第1回那須塩原クリテリウムに際しては、交通規制やボランティアでのお手伝いなど、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。今後も第2回の開催ができるよう、一生懸命努力してまいりますので、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

那須塩原クリテリウム実行委員会

ちっちゃな自然
みつけた

NO. 148

自然を愛そう那須塩原

市レッドデータブックのトンボ
～トラフトンボ～



トラフトンボ 撮影日時:2016.5.14 9:53 撮影場所:市内

トラフトンボって

体長5cmほどのエゾトンボの仲間。黄色と黒のトラ柄が特徴。成虫は4月下旬に現れ、6月まで見られる。水草が生えるため池にすむ。県内でもごく限られた地域でしか見られない希少な種。那須塩原市レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類(Bランク)に選定されている。



金属光沢が美しいチョウトンボ

今年の3月に『那須塩原市レッドデータブック2017』が発行されました。レッドデータブックとは、絶滅のおそれのある野生生物の情報をまとめた本です。生き物の現状と存続が脅かされる要因を広く知ってもらうことで、多くの生き物がすむ環境を保全する活動に役立てるのが狙いです。

今回発行するにあたって、私が担当したトンボ類は、これまでに市内で確認されている73種の約3分の1にあたる26種が掲載されています。トンボは、川や湿地、ため池、田んぼ、公園の池、そして学校のプールなど、さまざまな環境にすみ、見られる種類が違います。中には人工的な環境でもたくましく生きるものもいますが、多くの種は限られた環境にしかすむことができません。「絶滅危惧種」というと、大沼や沼原といった自然が豊かな地域にすんでいると思われがちですが、今回掲載されたトンボの半数は、田んぼやため池など身近な環境にすんでいます。

近年、人の生活スタイルは急速に変化し、それに伴って身近な自然環境も大きく変わっています。こうした変化に適切でない生き物は、人知れず姿を消してしまうこともあるのです。

機会があれば一度レッドデータブックを手にとってみてください。生き物とともに暮らすヒントが見つかるかもしれません。

編集後記

バス旅企画の帰り道、七ツ岩吊り橋を渡り切ったところで20m先に帰りのバスが到着。今にも走り出しそうだったので慌てて飛び乗ろうとしたところ、なんと! 新宿行き的高速バスでした。目的のバスとわずか数分違いだったこともあり、あやうく乗車するところ…。これも車では味わえないエピソードです。私自身あまりバスを利用しないのですが、取材を通して何度もバスに乗り、色んな利用者の話を聞いて、バスの楽しさを実感できました。(小林)

初めて、プロの自転車レース・那須塩原クリテリウム取材しました。プロのスピードになかなか付いていけず、写真の撮影に四苦八苦。レース途中からは雷鳴とともに土砂降りの雨が…。天候にも、撮影にも心が折れそうになったとき、雨の中でも懸命に走る選手たちをみて、心をうたれました。自分も負けてはいられないと、選手に声援を送る気持ちでシャッターを切りました。スポーツは見る人を熱くさせますね。(生駒)

なすしおばら
珍百景

あなたの"珍"を募集中

＜応募方法＞

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。

びっくり! 色鮮やかなカメムシ発見



投稿者 港さん(80代女性 中央町)
撮影場所 中央町(撮影日 H29.6)

庭の草取りをしていたら、とても綺麗なタマムシ色の虫を見つけました。日本で最も美しいカメムシの一つ、アカスジキンカメムシと言うそうです。

行政情報アプリ「広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

マチを好きになるアプリ

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

- 1 役立つ行政情報を見逃さない!
- 2 自分に合わせた情報が届く!
- 3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから

※「広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。 ※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。 ※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

お手数ですが
62円切手を
貼ってください

3 2 5 - 8 5 0 1

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所 □□□-□□□□

那須塩原市

お名前(掲載する場合は実名ではなく、イニシャルで掲載します)
ペンネーム
(希望者のみ)

☎電話

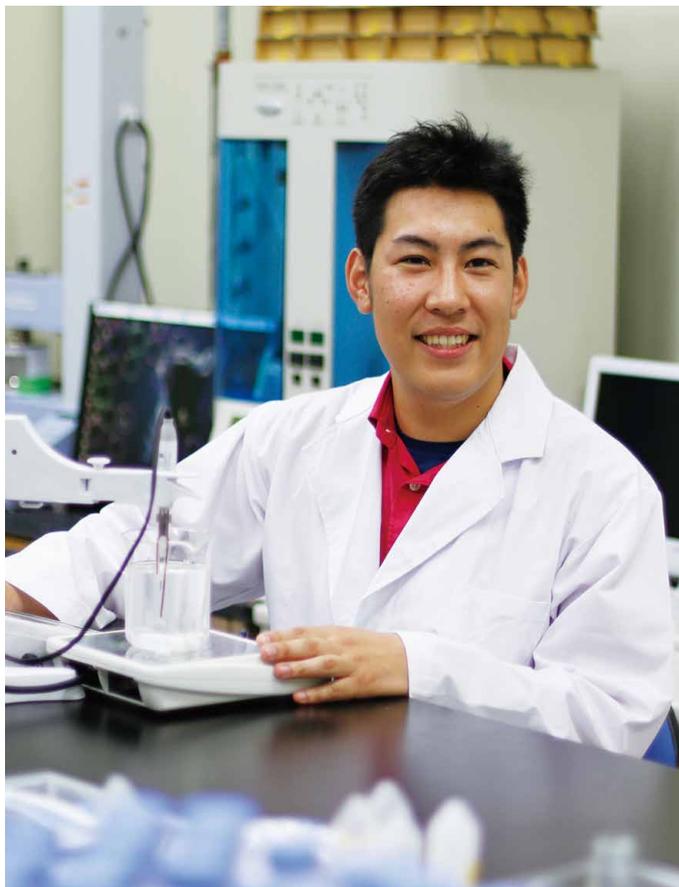
年齢 歳 性別 男・女

読者プレゼントに応募しない場合は☑をいれる ☐ 応募しない

もめづくり 若人 Vol.5

問い合わせ 本商工観光課
☎ 0287(62)7130

天然のホタテ貝殻から生まれたスカルローを特殊ろ過した抗菌・消臭スプレー。嫌なニオイの元に直接2~3回スプレーしてください。使い方はいろいろ。キッチンまわり・浴室・洗濯物・玄関・車内・トイレ… ニオイの気になるところへ



松本 僚菜 さん(埼玉) 営業担当 入社3年目 *Ryoma Matsumoto*

人と自然に優しい商品を多くの人に届けたい

抗菌研究所が開発した環境にやさしい天然抗菌剤「スカルロー」。青森県産ホタテ貝殻を100%使用し、さまざまな分野で利用されている。他にも卵殻を使用した抗菌剤など安全な商品を世に送り続けている。

生活の中に新商品のヒントが

家業の塗装業の仕事をしていたときに現在の会社の代表に出会いました。その人柄や、ものづくりへの考え方に感銘を受け、一緒に仕事をしたいと思ったことが、入社の子っかけです。

普段当たり前だと思ふ物事に対して疑問を持ち、そこから新しいものを生み出す。そういった代表の考えが、弊社の商品の開発につながっています。

弊社の商品は石鹼や抗菌剤など、生活に直結するものがほとんど。ただ高性能を目指すのではなく、自然界の原料を使用し、安心して使えることを一番に考えています。

みんなで作り上げる自信の商品

前職に比べると、とても広い分野の人と接する機会が増え、コミュニケーション能力が向上したと実感しています。わたしの主な業務は営業ですが、部署にとらわれず、さまざまな作業を全員で協力し、意見を出し合って進めています。そうすることで、みんな

商品を作り上げる達成感を得ることができ、自信を持ってお客様に商品を勧められることにつながります。

感謝の気持ちが原動力

実を言うと、少し前に体調を崩して会社を休んでいた時期がありました。そんな自分でも、温かく受け入れてくれた会社には、少しでも貢献したいという思いで今は仕事に取り組んでいます。また、実際に購入していただいたお客様からの声がさらに頑張ろうという気にさせてくれますね。『人と自然に優しい商品』を提供し、それを作る社員の思いを多くの人に知ってもらえるように頑張っていきたいと思っています。



㈱抗菌研究所(鹿野崎175-4) 【業種】 製造業
【業務の内容】 ホタテ貝殻のパウダーの製造販売・ホタテ貝殻入りの加工品製造販売
【問い合わせ】 ☎0287(74)3699